

一般質問

農業の振興について

大橋 庄信議員



伊達市の農産物の粗生産額は県内では屈指の生産高です。

しかし今、山間地、中山間地の担い手は高齢化が進み、規模拡大もままならぬ状況ですが、それでも頑張っている農家が沢山あります。大規模で

一般質問議員と主な項目

6月23日登壇

大橋 庄信 議員

- ・農業の振興について
- ・交通基盤の整備について

半澤 隆 議員

- ・野生鳥獣による農作物への被害状況とその対策について
- ・できるところから実現化していただきたい市長が掲げたローカル・マニフェストについて

大條 一郎 議員

- ・AED（自動体外式除細動器）の設置について
- ・防犯対策について
- ・環境保全について
- ・行政窓口のサービスについて

堀江 泰幹 議員

- ・教育基本法改正案について
- ・放課後児童クラブについて

中村 正明 議員

- ・梁川町栗野堂ノ内・北ノ内地区内また周辺における野菜、庭木、樹木等の発育障害について

菅野 富夫 議員

- ・障害者自立支援法に伴う課題について

6月26日登壇

安藤 喜昭 議員

- ・学校教育施設整備計画について
- ・新市建設計画の財政計画について
- ・多目的交通システム導入拡大について

佐藤 実 議員

- ・子供を犯罪から守るための対策について
- ・早寝早起き朝ごはんの推進について

佐々木 英章 議員

- ・特例債問題について
- ・介護保険問題について
- ・指定管理者及び学校給食センター民間委託問題について
- ・障がい者支援について

高橋 一由 議員

- ・議会で論戦後の対応について
- ・市民の生命を守る医療の充実について
- ・市長への手紙、現況と内容について
- ・財政基盤の安定と確立について

佐々木 彰 議員

- ・合併特例債の使途について

菅野 與志昭 議員

- ・「新生伊達市」のまちづくりを今後どのような考えのもと進めていくのか
- ・合併の再重要課題「行財政の改革」はどのように取り組んでいくのか
- ・人口減の歯止め、税収増をどのように図っていくのか
- ・総合支所の役割と本庁との関係について
- ・ローカルマニフェスト（45の政策）を1期のなかでどのように実現させていくのか

6月27日登壇

清野 公治 議員

- ・果樹生産振興対策について

金子 恵美 議員

- ・虐待・暴力防止対策について
- ・男女共同参画社会形成への取り組みについて
- ・AED（自動体外式除細動器）の設置について



施行される経営所得

策
③農家に対する市独自の支援策
①高齢化、後継者不足への対策②農業所得の向上策

安定対策等大綱による品目横断的安定対策、農地・水・環境保全向上対策に取り組みながら、高齢化、後継者不足対策を実施して参ります。②農業者の所得向上対策として、

関係団体と連携し、新品種の導入や特産物の開発を行い、農業所得の向上を図ります。③各総合支所において、地域にあった農業振興支援策を実施します。

野生鳥獣による農作物への 被害状況と対策について

半澤 隆議員



野生鳥獣による農作物被害の中でも特にイノシシ、サル被害状況が深刻化しており、その対策を考えていく必要があると思いますが、次の4点について伺います。①イノシシやサルによる被害状況は。②今後、どのような具体的な対策をたてるのか。③イノシシの被害の自衛策としてトタ



▲イノシシによって荒された畑

ン板やネット等で囲っているがそのような資材費について助成できないか。④捕獲したイノシシを飼育し、食用肉として有効利用はできないか。①平成17年度のイノシシ被害については、梁川町145万円、霊山町141万円、月舘町59万円、サルについては、梁川町74万円、霊山町10万円、合計429万円となつています。②被害が発生した場合、鳥獣の捕獲を実施します。また耕作放棄地など敷化した箇所には生息することから遊休農地の解消、農地の保全管理を図るとともに、市民に対し、チラシ等で啓蒙します。③近隣市町村との均衡も考慮し、検討します。④駆除許可申請

の際、事故、生態系への影響を考慮し、捕獲した有害鳥獣

AED（自動体外式除細動器）の 設置について

大條 一郎議員



AEDは、救急現場で一般の人でも簡単に安心して除細動を行うことができますように設計された機器であります。以前、AEDの使用は医療行為とされ、医師にしか認められていませんでした。しかし、



▲医療器具として、薬事法上の承認を得ているAED

処置が1分遅れるごとに、生存率が7〜10%ずつ下がる心室細動では、一刻も早い電気ショックが必要であります。このため厚生労働省は、平成16年7月から、救命の場に偶然居合わせた民間人の使用も認めることになりました。本市としても、AEDの設置を推進すべきと考えますが所見を伺います。



救急医療の観点から、AEDの使用の有効性、必要性については認識しており、公共施

の処理方法も許可の対象となっております。

教育基本法改正・ 放課後児童クラブについて

堀江 泰幹議員



教育基本法の改正は、将来を担う子供や若者の教育をどうするのか。将来の日本をどう変えるのか、極めて重大な問題です。①改正案では教育の目的を国家、国策に従う人間をつくる教育に転換するものと考えているかどうか。②改正案は政府の裁量行政による教育内容への国家的介入の拡大ではないのか③伊達市では、全国一斉学力テストの実施をするのか。④通信表で「愛国心」を評価しているのか。

次に、放課後児童クラブについては、小学校単位でクラブ設置を求める。市の方針、計画、開始実施見通しについ